



ふ れ あ い

市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

災害への備え

～ひょうご防災ネットをご利用ください～

今年の梅雨は、梅雨明けの時期、期間雨量ともに全国的に「平年並み」と言われていますが、6月には梅雨前線と台風2号の影響により市内全域に「高齢者等避難」、沼島地区全域に「避難指示」を発令しました。本市では、緊急時にいち早くその情報を市民の方々に伝達する手段として、防災行政無線による告知のほか「ひょうご防災ネット」を活用しています。これは、スマートフォンなどにアプリをインストールしていただくと、緊急時にはメールが届き、画面で地震・津波情報や気象警報、避難情報等を見ることができる仕組みです。道路の通行止めやそれに伴うらん・らんバスの運行状況も通知されます。また、外国人や高齢者にも使いやすいよう、12外国語対応や音声読上げ機能（日本語+12外国語）、ピクトグラム（絵文字・絵単語）を使用して防災情報が提供されています。ぜひご利用ください。

これから台風シーズンが本格化してきますが、他にも突然の豪雨やいつ起きるかわからない地震など、自

然災害に常日頃から備えておく必要があります。市民の皆さまにおかれては、今一度、災害発生時の備えの確認などに取り組んでいただきますようお願いいたします。

さて、太陽がまぶしく輝く7月を迎え、海に囲まれた淡路島、そして南あわじ市でも各海水浴場が海開きを迎えます。慶野松原海水浴場は、「日本の渚百選」「快水浴場百選（特選）」「日本の夕陽百選」「日本の水浴場88選」に指定される美しい砂浜が魅力です。また、白い砂浜にどこまでも続く青い海岸線と、南国を思わせる植生が印象的な阿万海岸海水浴場、キャンプや海水浴、釣りなど様々な遊びが可能な伊毘うずしお村など、豊かな自然環境に恵まれた魅力的な海水浴場にぜひおいでください。来られた皆さまには、豊富な海の幸をはじめとするグルメも存分に味わっていただきますとともに、ご利用の際はルールを守ってご利用ください。

また、美しい海と砂浜を守り・支えていただいている地元地域の皆さま方のご尽力に敬意を表し、深く感謝申し上げます。

これから夏本番、市民の皆さまには熱中症などに十分ご注意くださいとともに、引き続き市政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

ひょうご防災ネット

ダウンロードはこちらから

ひょうご防災ネット サポートセンター

support@bosai.net



トライやる・ウィークで大学の仕事・授業を体験

本学では5月、三原中学校と南淡中学校の計5人の生徒を迎え、大学の仕事・授業を体験してもらいました。農学に関する専門的な授業も多く、難しい内容ではありませんでしたが、中学における学びの延長が大学での学びにつながることを肌で感じてもらえる貴重な経験になったことと思います。また、学内施設のひとつでもあるジビエ施設の見学では、南あわじ市内の狩猟に関する現状や狩猟後



オープンキャンパス

日時 7月16日(日) 11:00～15:30
場所 吉備国際大学南あわじ志知キャンパス
内容 学科紹介、ミニ講義、個別相談など
申込み 入試広報室 ☎0120-25-9944

の過程に関する話だけでなく、実際にジビエ肉の調理を行い、ジビエの味も体感してもらいました。各中学校5日間と短い期間ではありましたが、今回参加してくれた生徒さんには高等教育機関で働くことのイメージに少しでもつながる経験になったことを願います。

同大南あわじ志知キャンパス事務室 ☎42-4700



運動動作を体験する保育士

「学びの芽生えプログラム」 保育園児対象の運動教室を企画

市では、社会人サッカークラブ「FC.AWJ」とスポーツを通じた地域活性化に関する協定を締結しています。この度、市が取り組む「学びの芽生えプログラム」の一環として保育園児などを対象とした「幼児期に身に付けたい基本動作」の運動教室を、AWJと共同で企画しました。

教室に先立って6月7日と8日、AWJのフロントダイレクター森陽幹さんを講師に迎え、市の保育士らを対象に教室実施の意義や習得支援方法の勉強会を開催しました。森さんは、子どもが幼児期に基本動作を習得することの大切さを説明し、参加者は熱心に聞き入っていました。今後は、AWJのメンバーが市立保育所等を順次訪問し運動教室を開催する予定です。



「道の駅しお」の完成予想図

「道の駅うずしお」 地域活性化の核となる施設へ

6月5日、「道の駅うずしお」リニューアル工事の安全祈願祭と起工式が行われ、守本市長をはじめとする市関係者のほか工事関係者などが出席しました。同施設は、鳴門海峡や大鳴門橋に最も近い岬に位置する道の駅です。令和7年春に予定している完成後は、施設内に特産品販売所、レストラン、バーガーショップ、

展望台などを設置。道の駅の基本機能である情報発信機能、休憩機能、地域連携機能を備えるほか、豊富な地域資源の活用や地域活性化、大鳴門橋自転車道の整備等を踏まえた交流人口増加などの核として再整備します。なお、整備期間中は鳴門岬駐車場「うずまちテラス」で仮営業をしています。

受賞おめでとう

近畿行政相談委員連合協議会 会長表彰

高川 欣士 さん(潮美台)

平成27年から4期にわたる行政相談委員としての活動が評価され、近畿行政相談委員連合協議会会長表彰を受賞されました。



寄付ありがとうございます

株式会社大幸から、同社の創業50周年事業として、市に防災深井戸の寄付がありました。子どもから高齢者まで簡単にくみ上げが可能な手押しポンプ式。災害により上水道施設などが被災した場合に、生活用水として利用することを目的として倭文公民館に新設されました。



株式会社大幸の太田幸男社長夫妻と守本市長